

中国語の“亲自”の使い方及びその日本語訳の特徴について

楊 蕾

〈提要〉

本文使用対訳語料庫中の实际使用語料对汉语“亲自”の用法特征及其所对应的日语译文进行了描写式的梳理,对目前词典中对“亲自”的解释进行补充。并通过实际语言调查对“亲自”和“自己”的具体区别进行分析,说明。

0. はじめに

辞書や教科書では,中国語の“亲自”について,「動詞を修飾する。日本語の『みずから』『自分で』などにも対応できる」のような説明がほとんどだが,中国語を専攻している外国人学習者でも次の(1)(2)のような誤用¹⁾が見られる。

- (1) 誤用例: 因为我喜欢 实际亲自 看过以后再买。
 訂正1: 因为我喜欢 亲自 看过以后再买。
 訂正2: 因为我喜欢 自己实际 看过以后再买。
- (2) 誤用例: 有人认为一定要先看看书里的具体内容才能决定是否购买,所以他们更喜欢亲自直接到书店买书。
 訂正1: ……所以他们更喜欢亲自到书店买书。
 訂正2: ……所以他们更喜欢自己直接到书店买书。

誤用例(1)の“实际亲自”と誤用例(2)の“亲自直接”は“亲自”,“自己实际”“自己直接”にしなくては不自然である。

では,なぜ“亲自”が“实际”“直接”と一緒に使うのは不自然なのか。いかなる文脈で“亲自”を使うべきか,いかなる場面で“自己”を使うべきか。辞書と教科書の説明だけで,中国語の“亲自”の特徴を説明しきれないことが確認できる。

本稿では中国語の“亲自”がいかに日本語に訳されているかを調査し,中国語の“亲自”の使い方の特徴を明らかにすることをめざす。また,“亲自”と“自己”の使い分けも考察することにする。

1. 中国語の“亲自”の使い方

本節では、中国語の“亲自”に関する辞書的な語釈を考察対象に、“亲自”の使い方を考察して中国語の“亲自”の意味と特徴を明らかにする。

1.1 中国語の“亲自”の辞書的な語釈についての調査

中国語の“亲自”については、中国語文法用例辞典——『現代漢語八百詞増訂本』日本語版(2003), 『中日辞典』(2002), 『中国語大辞典』(平成6年), 『東方中国語辞典』(2004), 『現代漢語词典(第6版)』(2012), 『現代漢語学习词典』(2010), 『現代漢語实用标词类词典』(2000), 『現代漢語虚词词典』(1998)の語釈を調査した。この結果を下記の[図表1]に示す。

[図表1] 中国語の“亲自”の辞書的な語釈²⁾

辞書	語釈
A 中国語文法用例辞典——『現代漢語八百詞増訂本』日本語版	動作・行為をみずから直接行うことを強調する。動詞を修飾する。
B 中日辞典 第2版	自分で、自身で、自ら
C 中国語大辞典	自ら、親しく、自分で
D 東方中国語辞典	自分で。自ら
E 現代漢語词典(第6版)	自己直接(做)
F 現代漢語学习词典	自己做
G 現代漢語实用标词类词典	强调事情由自己直接去做
H 現代漢語虚词词典	强调事情由自己直接去干。多带郑重色彩。

上記の[図表1]に示したように、A-Hではいずれも「自分で、みずから、直接」と説明しているが、内容的には大きな違いは見られない。次に例を挙げながら、“亲自”の使い方について検討し、その意味と特徴を考察する。

1.2 中国語の“亲自”の意味と特徴

「自分で」の意味用法に当たる例として“保险柜由他亲自开关, 别人从不经手”(金庫の開閉は彼が自分でやっていて、これまで他の人がやったことはない³⁾)などと挙げられている。下線部の“亲自”は、“别人从不经手”における“别人”と対比し、「代理人ではない、本人」という意味である。本稿では「代理人ではない、本人」という意味と特徴を[T1]として扱うことにする。

「みずから」に当たる例として“亲自动手”(みずから手を下す)、“亲自拜访”(みずから訪問する)⁴⁾などと挙げられている。下線部の“亲自”は、「自分から積極的に…する／自発的」という意味が考えられるが、本稿では「自分から積極的に…する／自発的」という意味と特徴を

[T2] と記する。

前掲の三例は [T1] [T2] のほか、「動作主は動作の対象との間に何もはさまなく接する」という意味と特徴もあり、ここでは [T3] として扱うことにする。

また、“多帯郑重色彩”という説明については、[図表1] の H『現代汉语虚词词典』(1998) しか触れていない。その例として“重要的稿件最后由总编辑亲自审批”と挙げられている。「重視することを強調する」の特徴が考えられるが、[T4] として扱うことにする。

以下、これまでに見た [T1-代理人ではない, 本人], [T2-自分から積極的に…する/自発的], [T3-動作主は動作の対象との間に何もはさまなく接する], [T4-重視することを強調する] という中国語の“亲自”の意味と特徴を [T 亲自] としてまとめて表すことにしたい。

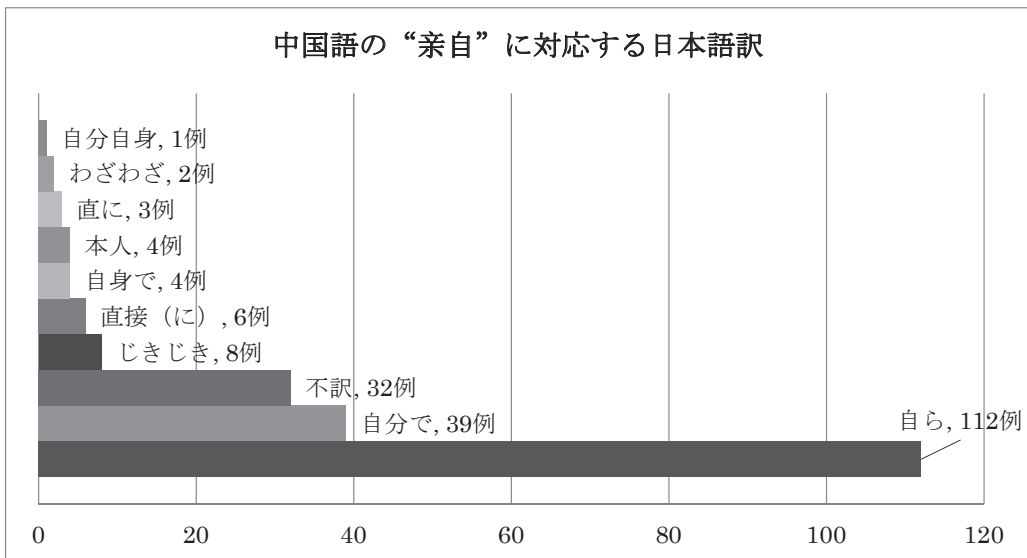
2. [T 亲自] についての検証

以上のことから、“亲自”の使用が許容されるか、されないかは上記した [T 亲自] での解釈の可能性にかかっていることがわかる。

次に中国語の小説原文⁵⁾における“亲自”とその日本語訳を考察対象に、中国語の“亲自”がいかに関に日本語に訳されているかを調査し、それぞれの日本語訳に対応している中国語の“亲自”の意味と特徴を明らかにする。[T 亲自] も検証する。

調査した結果、中国語の“亲自”に対応する日本語訳は「みずから」「自分で」など、10種の訳し方が見られる。それぞれの用例数を下記の [図表2] のように示す。

[図表2] (合計 194 例)



次に、それぞれの意味と特徴に基づく下位分類として [-T] [+T] を設け、各訳し方に対応する“亲自”は [T 亲自] で解釈されるか否かを考察する。また、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かも考えてみる。「○」は置き換えることが可能；「×」は置き換えることが不可能；「△」は置き換えることが可能だが、意味的に等価ではない)

2.1 「みずから」に訳される場合の“亲自” (112 例)

日本語の「みずから」に訳されるのが、10種のうち、最も多い。次の(3)(4)(5)(6)がそれである。

- (3) 县长和教育局长亲自出来接见我们…… (県知事と教育局長が、みずから出て来てわれわれと会見して…)
- (4) 这位年富力强，精力旺盛的教授，把培养年轻医生当作自己不容推卸的责任。每当医学院分来一批学生，他都要逐个考察，亲自挑选。
(訳1 年齢的にも精力的にも優れたこの教授は、若年の医師の養成を自分に課せられた責務であると自認していた。だから医学院から配属されてくる学生は、彼自らが選考しなければならなかった。)
(訳2 この経験豊かな働き盛りの教授は、後輩の養成を当然の義務と考えていたので、新卒生のテスト、選考には自ら当たった。)
- (5) 现在，赵院长亲自来到病房，显然是为陆大夫看病来了。(今、趙院長自ら病室を訪れることは、いうまでもなく陸医師の病状診断ということが目的である)
- (6) 通知我一声，我和我的蔡书记亲自去接你们。(知らせてくれれば、あたしとウチの蔡書記が自ら迎えにいくわ)

上記の例における“亲自”は、それぞれ動詞の“接見”“挑选”“来”“去”を修飾する用例である。“亲自”の動作主はそれぞれ“县长和教育局长”，“这位年富力强，精力旺盛的教授”，“赵院长”，“我和我的蔡书记”であり，[T1]の制約をクリアできると考えられる。

上記の四例における“亲自”はいずれも「自発的」「直接」も考えられ，[T2][T3]の制約もクリアした。“县长”“教育局长”“教授”“院长”“书记”などの肩書を用い，「よくあることではない」「重視すること」を強調するため，[T4]もクリアしたと考えられる。

以上から，[T 亲自] で考察した結果は [図表 3] に示す。

[図表 3]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (3)	+	+	+	+
用例 (4)	+	+	+	+
用例 (5)	+	+	+	+
用例 (6)	+	+	+	+

次に上記の四例における下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かも考えてみる。下記の [図表 4] に示す。

[図表 4]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (3)	△	+	+	+	-
用例 (4)	△	+	+	+	-
用例 (5)	△	+	+	+	-
用例 (6)	△	+	+	+	-

(4) “这位年富力强，精力旺盛的教授”，(5) “赵院长”のような“亲自”の動作主は単数の場合，“自己”に置き換えると「みずから」という意味のほか、「一人で」という意味にもなり、(4) は「他人の意見をまったく聞かなく，一人で選考する」，(5) は「趙院長はほかの医者や看護婦と一緒に行くのではなく，一人で病室に行った」という意味も感じることができる。ただし，[T4] の意味と特徴はなくなるも考えられる。

(3) (6) の場合，“自己”に置き換えると「みずから」という意味のほか、「どこまで迎えていくかなどについて，ほかの人に教えてくれなくても，自分だけの力でできる」という意味にも考えられる。(4) (5) と同様，[T4] がなくなる。

2.2 「自分で」に訳される場合の“亲自” (39 例)

次の (7) (8) (9) は「自分で」に訳される場合の“亲自”の例である。

- (7) 再说，那天手术前自己还亲自去了，他看见这位女大夫走上手术台时从容不迫，很有信心，精神也很好。(それにその日、手術前に自分で行ってこの眼で見たが、当の女性医師はいつも従容たる態度で、自信満々たる顔つきで手術台に立っていた。)
- (8) 你对奚流说愿意修改，实际上不改，他又不会去亲自核对。(君が奚流に書き直しを申し出れば、実際には書き直さなくたって、彼が自分で対照して調べるわけでもないだろ。)
- (9) 这块表的的外形是她亲自相中的。(このデザインは彼女が自分で選んだものだった)

上記した三例における“亲自”は、それぞれ動詞の“去”“核对”“相中”を修飾する用例である。“亲自”の動作主はそれぞれ“自己”“他”“她”であり、[T1]の制約をクリアした。上記の“亲自”はいずれも「自発的」「直接」と感じられ、[T2] [T3]の制約もクリアできると言える。「よくあることではない」「重視すること」も感じる事ができ、[T4]もクリアしたと考えられる。

以上から、[T 亲自]で考察した結果は[図表5]に示す。

[図表5]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (7)	+	+	+	+
用例 (8)	+	+	+	+
用例 (9)	+	+	+	+

また、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かも考えてみる。次の[図表6]に示す。

[図表6]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (7)	×	/	/	/	/
用例 (8)	○	+	+	+	-
用例 (9)	○	+	+	+	-

“自己”に置き換えると(7)は“那天手术前自己还自己去了……”になり、不自然な文になるため、「×」で置き換え不可能と示す。

(8) (9)の場合、“自己”に置き換え、[T1] [T2] [T3]の意味と特徴は変わりがないが、「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり、[T4]の意味と特徴はなくなる。

2.3 「不訳」の“亲自” (32例)

本調査では、下記の(10) (11)のような不訳の例もある。

- (10) 老赵！这是我写的一篇通讯，总编辑亲自看了，要发。（趙さん、ほくの書いた記事だ。編集局長が目を通して載せろって。）
- (11) 要是少奶奶亲自去，我得关照他们，先把舱里收拾得干净一点。（もし奥さまがお出掛けになるのであれば、彼らに申しつけて、なかを片づけさせておこうと思ひまして。）

(10) (11) における“亲自”は、動詞の“看”“去”を修飾する用例である。“亲自”の動作主はそれぞれ“总编辑”“少奶奶”であり、[T1]の制約をクリアしたと考えられる。日本語の「が」は、他の人物を排除し、ある人物を特定することができるため、“亲自”を訳さなくても“总编辑”、“少奶奶”本人であることも示す。

また「自発的」「直接」の意味も感じられ、[T2] [T3]の制約もクリアした。身分を示す“总编辑”“少奶奶”から「よくあることではない」「重視すること」も感じる事ができ、[T4]もクリアできる。

[T亲自]で考察した結果は下記の〔図表7〕のようにまとめる。

〔図表7〕

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (10)	+	+	+	+
用例 (11)	+	+	+	+

次の〔図表8〕に示したように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察した。

〔図表8〕

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (10)	△	+	+	+	-
用例 (11)	△	+	+	+	-

“自己”に置き換えると「本人、その人」という意味のほか、「一人で」という意味にもなり、(10)は「他の編集者はまだ見ていないが、編集局長だけが目を通した」、(11)は「奥さまは一人で行くから、片づけてくれる人がない」という意味にもなる。“自己”に置き換えると、「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり、[T4]はなくなる。

2.4 「じきじき／直々」に訳される場合の“亲自” (8例)

日本語の「直々」は、本人が他人を介さずに実際に何かを行う場合に使う副詞である。本調査では、「直々」に訳される例も見られた。次の(12) (13) (14-1)はそれである。

(12) 大泉在家那会儿，专门找过王书记，王书记说，那是谷县长亲自下的指示呀。（大泉がこっちにいたころ，王書記に聞きにいった所が，谷県長じきじきの指示だと言われたそうだ。）

(13) 没错也不行。张村长亲自交给我的，嘱咐我一个字也别错，全部照着抄，乱改还行吗？（間違いがなくてもだめです。張村長じきじきに，一字の違いもなくそっくり写すよう言

われているんだから、勝手に変えるわけにいきません)

(14-1) 赵院长亲自打电话告诉她：焦副部长明天入院，请她准备手术。(院長から直々の電話で、焦副部長が明日入院するから手術を頼むという。)

(12) (13) (14-1) における“亲自”は、それぞれ動詞の“下”“交”“打”を修飾する用例である。“亲自”の動作主はそれぞれ“谷县长”，“张村长”，“赵院长”であり，[T1]の制約をクリアできると考えられる。

また，上記の三例における“亲自”はいずれも「自発的」「直接」と感じられ，[T2] [T3]の制約もクリアした。“县长”“村长”“院长”の肩書を用い，「よくあることではない」「重視すること」を強調するため，[T4]もクリアしたと考えられる。

以上から，[T 亲自]で考察した結果は[図表 9]に示す。

[図表 9]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (12)	+	+	+	+
用例 (13)	+	+	+	+
用例 (14-1)	+	+	+	+

また，下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かも考えてみる。次の[図表 10]に示す。

[図表 10]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (12)	○	+	+	+	-
用例 (13)	○	+	+	+	-
用例 (14-1)	○	+	+	+	-

上記した三例の場合，“自己”に置き換え，意味は変わりがないと考えられるが，「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり，[T4]はなくなる。

2.5 「直接 (に)」に訳される場合の“亲自” (6 例)

下記のような「直接 (に)」に訳された例も見られた。

- (14-2) 赵院长亲自打电话告诉她：焦副部长明天入院，请她准备手术。(趙院長から直接電話で、焦次官が明日入院するから、手術の準備をしておくようにと言ってきた。)
- (15) 可是我觉得还是应当自己亲自来一趟 (ぼくはやっぱり直接君にあったほうがいいと思っ
て)

(14-2) (15) の例における“亲自”は、それぞれ動詞の“打”“来”を修飾する用例である。“亲自”の動作主はそれぞれ“赵院长”，“自己”であり，[T1] の制約をクリアできる。

また、上記の三例における“亲自”はいずれも「自発的」「直接」と考えられ，[T2] [T3] の制約もクリアした。「よくあることではない」「重視すること」を強調するため，[T4] もクリアしたと考えられる。

以上から，[T 亲自] で考察した結果は [図表 11] に示す。

[図表 11]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (14-2)	+	+	+	+
用例 (15)	+	+	+	+

また、次の [図表 12] に示したように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察した。

[図表 12]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (14-2)	○	+	+	+	-
用例 (15)	×				

“自己”に置き換えると (15) は不自然な文になるため，「×」で置き換え不可能と示す。(14-2) の場合，意味は変わりがないと考えられるが，「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり，[T4] の意味と特徴のみなくなる。

2.6 「自身(で)」に訳される場合の“亲自”(4例)

下記のような「自身で」に訳されたものも4例見られた。次の(16)はそれである。

- (16) 他很感谢你。他本来要亲自来看你，我没让他来。我代表他来看你。(あの人、たいへんあなたに感謝しております。本来ならあの方自身でお見舞いにお伺いすべきですが、私が

替ってお見舞いに参りました。)

上記した例における“亲自”は動詞の“来”を修飾する用例である。“亲自”の動作主は“他”であり、[T1]の制約をクリアーできる。

また「自発的」「直接」と考えられ、[T2][T3]の制約もクリアーした。「よくあることではない」「重視すること」を強調するため、[T4]もクリアーしたと考えられる。

以上から、[T 亲自]で考察した結果は[図表 13]に示す。

[図表 13]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (16)	+	+	+	+

[図表 14]に示したように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察した。

[図表 14]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (16)	○	+	+	+	-

“自己”に置き換えると(16)の意味は変わりがなく、「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり、[T4]の意味と特徴のみなくなる。

2.7 「本人」に訳される場合の“亲自”(4例)

「本人」に訳されたものも4例あり、次の(17)はそれである。

(17) 草案规定，在党组织对党员作出处分或者鉴定性的决议的时候，党员有权要求亲自参加。

(草案は、党組織が党員の処分、または鑑定の性格をもつ決議をおこなう場合、党員は本人がそれに参加することを要求する権利がある、と規定している。)

上記の“亲自”は動詞の“参加”を修飾し、その動作主は“党员”であり、[T1]の制約をクリアーできる。

また「自発的」「直接」と考えられ、[T2][T3]の制約もクリアーした。「よくあることではない」「重視すること」を強調するため、[T4]もクリアーしたと考えられる。

以上から、[T 亲自] で考察した結果は [図表 15] に示す。

[図表 15]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (17)	+	+	+	+

[図表 16] に示したように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察した。

[図表 16]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (17)	×				

“自己”に置き換えると不自然な文になるため、「×」で置き換え不可能と示す。“党员有权要求本人参加”“党员有权要求自己也参加”になるのは可能である。

2.8 「直に／じかに」に訳される場合の“亲自” (3例)

「じかに」に訳されたものも3例あり、次の(18)はそれである。

(18) 我答应了给先生亲自送票来。(私めがじかに切符をお届けするとお約束申しあげました。)

(18) の“亲自”は動詞の“送”を修飾し、その動作主は“我”であり、[T1] の制約をクリアーできる。

また「自発的」「直接」と考えられ、[T2] [T3] の制約もクリアーした。「よくあることではない」「重視すること」を強調するため、[T4] もクリアーしたと考えられる。

以上から、[T 亲自] で考察した結果は [図表 17] に示す。

[図表 17]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (18)	+	+	+	+

次の [図表 18] は、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについて考察したものである。

[図表 18]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (18)	△	+	+	+	-

“自己”に置き換えると「一人で、自分で」という意味になり、「誰も連れていなく、一人で届に行く」という意味になる。「重視すること」を強調するニュアンスが感じられなくなり、[T4]の意味と特徴はなくなると考えられる。

2.9 「わざわざ」に訳される場合の“亲自” (2例)

「普通なら、しないでいい、またはそこまではしない情況なのに、特に何かをする」という意味を表す「わざわざ」に訳されたものも2例あり、次の(19)はそれである。

(19) 他上班头一天，父亲亲自带他到商场钟表部，郑重其事地给他买的（デパートに就職する前
の日に、お父さんがわざわざ時計部へ連れて行って買ってくれた）

(19)の“亲自”は動詞の“带”を修飾し、その動作主は“父亲”であり、[T1]の制約をクリアーできる。

また「自発的」「直接」と考えられ、[T2][T3]の制約もクリアーした。“郑重其事”からも、「よくあることではない」「重視すること」を強調すると考えられ、[T4]もクリアーした。

以上から、[T亲自]で考察した結果は[図表 19]に示す。

[図表 19]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (19)	+	+	+	+

次の[図表 20]のように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察した。

[図表 20]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (19)	△	+	+	+	-

“自己”に置き換えると「一人で」という意味になり、「お母さんは行っていなく、お父さん一人で連れて行って買ってくれた」という意味になる。「重視すること」を強調するニュアンス

が感じられなくなり、[T4]の意味と特徴はなくなると考えられる。

2.10 「自分自身」に訳される場合の“亲自”（1例）

「自分自身」に訳されたものもあり、次の(20)はそれである。

- (20) 秘书少一点有好处，自己亲自动手，勤恳一点，多动一点脑子，对自己好处啊！（秘書を減らすことはよいことであって、自分自身で手を下して事を運び、すこしまめに働き、より多く頭を使うようになるので、自分のためにもなるのだ。）

(20)の“亲自”は動詞の“动手”を修飾し、その動作主は“自己”であり、[T1]の制約をクリアーできる。

また「自発的」「直接」と考えられ、[T2][T3]の制約もクリアーした。「よくあることではない」「重視すること」を強調すると考えられ、[T4]もクリアーした。

以上から、[T亲自]で考察した結果は[図表 21]に示す。

[図表 21]

	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (20)	+	+	+	-

次の[図表 22]のように、下線部の“亲自”は“自己”に置き換えるか否かについても考察する。

[図表 22]

	“自己”	[T1]	[T2]	[T3]	[T4]
用例 (20)	×	/	/	/	/

“自己”に置き換えると不自然な文になるため、「×」で置き換え不可能と示す。

2.11 まとめ

本稿の第1節では、“亲自”の使用が許容されるかされないかは[T亲自]での解釈の可能性にかかっていることを見たが、[T亲自]の制約をクリアーすれば“亲自”の使用が許容されるということが考えられた。

第2節では、中国語の小説原文における“亲自”の実例とその日本語訳を考察対象に、中国語の“亲自”がいかに日本語に訳されているかを調査し、「みずから」「自分で」など、10種の日

本語訳に対応している中国語の“亲自”の使い方、意味と特徴を分析し、[T亲自]を検証した。検証した結果、調査対象の194例はすべて[T亲自]の制約をクリアできることがわかった。

また、中国語の小説原文における“亲自”は“自己”に置き換えるか否かも考察した。“亲自”は“自己”に置き換えると、[T4-重視することを強調する]という意味と特徴がなくなることが明らかになった。

3. 最 後 に

最後に、前掲した誤用例(1)(2)に戻りたい。

まず“实际亲自”、“亲自直接”はなぜ不自然なのかについて考えてみたい。

(1) 誤用例：因为我喜欢 实际亲自 看过以后再买。

訂正1：因为我喜欢 亲自 看过以后再买。

(2) 誤用例：有人认为一定要先看看书里的具体内容才能决定是否购买，所以他们更喜欢亲自直接到书店买书。

訂正1：……所以他们更喜欢亲自到书店买书。

本稿の第1節から、中国語の“亲自”は[T3-動作主は動作の対象との間に何もはさまなく接する]という意味と特徴があるため、(1)の“实际亲自”、(2)の“亲自直接”のような用い方は不自然である。つまり“亲自”はずでに“实际”、“直接”の意味が含まれる。その解釈を検証するため、調査も行った。

筆者が23人の中国人(20代-60代)に行った小調査⁶⁾では、“实际亲自”、“亲自直接”には違和感があり、訂正1のように“实际”、“直接”がない方が自然だと感じた人が23人いた。その中には“所以他们更喜欢直接到书店，亲自看看书里的内容才能决定是否购买。”のように“直接”は“到书店”を修飾し、“亲自”は“看看书里的内容”を修飾するならOKというコメントもある。

また「北京大学汉语语言学研究中心现代汉语语料库」⁷⁾を用い、“实际亲自”、“亲自直接”のような用い方があるか否かも検証した。その結果、次のような1例しかない。次の(21)はそれである。

(21) 各级党政领导经坚持积极扶持，正确引导，总结经验，逐步规范的方针，注意深入实际亲自调查研究，重点解剖典型，关于发现和总结群众在实践中创造的经验，形成比较完备的规章制度，为面上的发展提供示范和指导。(《当代》报刊 1994年报刊精选)

(21)における下線部の“实际”は“调查研究”の修飾語ではなく、ここでは“深入”の目的

語になり、名詞であることがわかる。つまり修飾語として“实际”は“亲自”と一緒に使われる用い方はないことが明らかになった。

誤用例 (1) (2) の訂正 1 と訂正 2 はどちらが自然であるかについても、23 人に聞いてみた。

- (1) 誤用例：因为我喜欢 实际亲自 看过以后再买。
 訂正 1：因为我喜欢 亲自 看过以后再买。
 訂正 2：因为我喜欢 自己实际 看过以后再买。
- (2) 誤用例：有人认为一定要先看看书里的具体内容才能决定是否购买，所以他们更喜欢亲自
直接到书店买书。
 訂正 1：……所以他们更喜欢亲自到书店买书。
 訂正 2：……所以他们更喜欢自己直接到书店买书。

筆者も含めて 23 人全員は訂正 1 と訂正 2 がどちらでも自然であり、「重視すること、特別なこと」ではない場合なら、訂正 2 “自己”を使う方が自然だと感じる。

注及び参考文献

- 1) 誤用データとしては、中国語を専攻している四年生（中国語を母語としない人）が中国語の授業で書かせた作文を利用した。訂正文は筆者が訂正したものである。
- 2)

辞書	出版情報など
A 中国語文法用例辞典——『現代漢語八百詞増訂本』日本語版	呂叔湘（編集）、牛島徳次（翻訳）、菱沼透（翻訳）東方書店 2003年6月改訂版
B 中日辞典 第2版	小学館 2002年11月 第2版
C 中国語大辞典	大東文化大学中国語大辞典編纂室 角川書店平成6年3月 初版発行
D 東方中国語辞典	相原茂、荒川清秀、大川完三郎 東方書店+北京・商務印書館 2004年4月 初版第1刷発行
E 現代汉语词典（第6版）	商务印书馆 2012年6月
F 现代汉语学习词典	商务印书馆 2010年8月 第一版
G 现代汉语实用标词类词典	李临定 主编 山西教育出版社 2000年5月第一版
H 现代汉语虚词词典	王自强 编著 上海辞书出版社 1998年1月第一版

- 3) 中国語文法用例辞典——『現代漢語八百詞増訂本』日本語版（2003）を参照のこと。
- 4) 中国語文法用例辞典——『現代漢語八百詞増訂本』日本語版（2003）を参照のこと。
- 5) 本研究で用いた中国語と日本語の対訳データは主に「中日対訳コーパス」（第1版 2003 北京 日本学研究中心）から抽出した実例である。

- 6) 中国語母語話者 23 人のうち、60 代男性 1 人（黒竜江省出身）、60 代女性 1 人（河南省出身）、50 代男性 1 人（黒竜江省出身）、50 代女性 1 人（山東省出身）、40 代男性 1 人（山東省出身）、40 代女性 1 人（遼寧省出身）、30 代男性 1 人（黒竜江省出身）、30 代女性 2 人（黒竜江省出身）、20 代男性 7 人（遼寧省出身 1 人、山東省 2 人、吉林省出身 1 人、上海 2 人、陝西省 1 人）、20 代女性 7 人（天津出身 1 人、北京出身 1 人、遼寧省出身 1 人、山東省 1 人、湖南省 1 人、吉林省出身 2 人）であり。23 人は全員漢民族の人である。
- 7) 「北京大学汉语语言学研究中心现代汉语语料库」（网络版）http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/index.jsp